



「精神・発達障害者しごとサポーター養成講座」の受講者から、こんな声をいただいています！

●精神障害、発達障害の合理的配慮が必要な理由がよく分かりました。

●接し方、指示、フォローの方向性の確認が出来た。今後の対応に役立たせていただきます。

●精神障害といっても多くの症例があり、個々の特性に応じた対応が重要であることを再認識した。今後の対応に役立てたいと思う。

●受け入れる側の病気や対応等の事前理解がとても大事であると感じました。今回は上席者の研修であったが今後は受け入れ部署単位での研修も必要と感じています。

●本日の講座を受け、将来の仕事に活かそうと思うと共に、自身の障害と向き合う良いチャンスをいただけたと感じております。

●障害者の方への関わりの上で、その方の強みを活かし、「自己肯定感をアップ」「活躍できる場へのアシスト」が大切ということが分かりました。以前から学びたかった内容でした。大変参考になりました。

●応援者になろうと思っても「ゆとりがないとできない」という声を聞いていましたが、今日のお話を聞いて「一声かける」だけでも変化は起こせると実感しました。

●支援の全体像が把握でき、来年度からの活動に見通しが持てました。